

編集後記

暖冬と言われはじめて久しくなりましたが、「冬は冬らしく」霜柱をザクザクと踏みしめて歩くような趣を、時に味わいたいものと思っております。

さて、国語国文学の34号をおとぎけする運びとなりました。近年、論文の掲載量が減少する傾向にあります。奮って御投稿下さい。

又、会員諸氏の新しい消息等ありましたら御一報下さい。彙報欄を作つてとりあげたいと思っております。

毎年末に「編集後記」を書いているのですが、一年の経過の早さを実感しています。「余算山の端に……」と思いつつ、来年こそと思っております。

(安東記)

別府大学国語国文学 第三十四号

平成四年十二月三十日

発行者 安東大隆

発行所 別府市北石垣八一

別府大学国語国文学会
電話〇九七七(7)〇一〇一番

印刷所

別府市亀川東町四一二〇
つちや軽印刷
電話(〇九七七)66三六七番